

北海道原水協ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp
電話011 (747) 7557 fax011 (747) 7537 発行/2019年4月 9日

さあ変えよう、私たちの声と行動で

北海道知事は、ヒバクシャ国際署名に賛同を

6・9行動 & 「9の日宣伝」行動

いっせい地方選挙前半戦が終わった4月9日、北海道原水協は北海道憲法センターと共同の宣伝行動を市内中央区パルコ前で行いました。

「ヒバクシャ国際署名」にサインした新日鉄室蘭で働いている20歳と23歳の青年は、「若者を戦争に行かせないために憲法を守る3000万署名も」との呼びかけに、戦争は嫌だと快く署名。戦争になったらやりたいこともできなくなる。「何やりたいの？」結婚もしたいし、子どももほしいし・・・やっぱり平和でなければと。「室蘭はこれから市議選挙あるからぜひ平和を守るために投票してね」と、対話が弾みます。

原爆パネル「焼き場に立つ少年」に足を止めた女性、大きな買い物の箱を抱えた女性も訴えると2種類の署名にペンを走らせます。「ヒバクシャ国際署名」16人・3000万署名10人から、募金が1000円寄せられました。



非核の政府を求める北海道の会の肘井博行常任世話人は、北海道知事が非核の会の核兵器・原爆に関する質問状に「核保有国が条約に参加していない状況では核兵器廃絶は難しい、すべての核保有国が参加し実行ある条約をめざしていくべき」と回答している。日本政府と全くおなじタンスだ」と批判しました。

北高連の長谷聡子さん、憲法センターの大地巖さん、北海道勤医労の伊藤賢太さん、北海道高教組の佐々木瑛さん、非核の会の肘井博行さんがマイクでもこもこ訴えました。



市議選立候補者に聞きました

北広島原水協は道議会議員選挙と北広島市議会議員選挙の立候補予定者に、核兵器禁止条約アンケートを実施しました。

その回答を一覧にして北広島原水協ニュースに掲載、4月7日、9日、19日にJR北広島駅西口の宣伝行動で市民に配ります。

★原水爆禁止国民平和 大行進 2019年実施要綱 送付しました

・・・ 道内すべての自治体首長、議会議長、教育長に

なくそう核兵器、いかそう9条 一歩でも二歩でも!!

日本政府への意見書採択はじめ、自治体に直接働きかけるチャンスです。

